

第2期

八坂地区地域福祉活動計画

平成23年度～平成27年度

基本理念「育てよう 皆の絆で 福祉の芽」



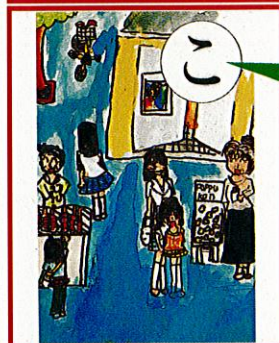
八坂地区社会福祉協議会
(八坂地区地域福祉活動計画策定委員会)

八坂小学校作成の「八坂かるた」より



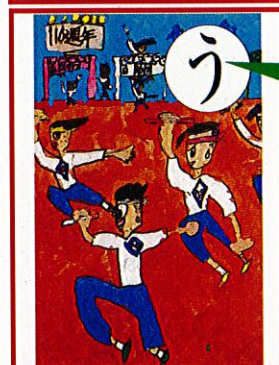
む

無理をせず
長生きしてね いつまでも
お年寄り
私たちが知恵袋



こ

公民館
とても楽しい
文化祭



う

運動会
地域のひと
がんばるぞ



の

のびのびと
みんななかよし
八坂っ子



ち

地域のひと
ふれあい深める
交流会

目 次

松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較	P 1
地区社会福祉福祉協議会について	P 2
八坂地区社会福祉協議会の概要	P 3～P 4
地域福祉活動計画（地区社協）の策定手順及び体系図	P 5
第 2 期八坂地区地域福祉活動計画	P 6～P 7
八坂地区地域福祉活動計画基本理念	P 8
八坂地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況	P 9
八坂地区地域福祉活動計画策定委員会名簿	P 10
八坂地区地域福祉台帳	P 11
八坂地区地域福祉実態調査報告（アンケート調査報告）	P 12～P42
地域福祉に係る担当部署及び相談窓口	P 43～P44
松山市防災マップ【松山市消防局作成防災マップより】 （味酒・清水・湯築・道後・番町・新玉・八坂・東雲方面）	P 45～P46
N T T 災害伝言ダイヤルの流れ	P 47～P48

地域福祉活動計画の策定にあたり

八坂地区社会福祉協議会（以下「八坂地区社協」という）では、平成 17 年に作成した第 1 期八坂地区地域福祉活動計画（以下「第 1 期計画」という）の 5 年計画が終了することから、この度、第 2 期八坂地区地域福祉活動計画（以下「第 2 期計画」という）を策定する運びとなりました。

各団体で構成された八坂地区社協の役員 16 名と松山市社会福祉協議会（以下「松山市社協」という）の職員に協力いただき、策定メンバーも新たに第 1 期計画及び平成 21 年度に実施した地域福祉実態調査を基礎資料とし、23 年度から 27 年度（5 年計画）の第 2 期計画を策定いたしました。

少子高齢化が進行し核家族や単身世帯の増加、家族意識の変容などが進む中、地域社会には様々な生活課題を抱える人々が増加しています。加えて経済、雇用情勢の悪化に伴い生活不安が広がっています。このような状況にあって、児童や高齢者、障がい者の社会孤立を背景とした課題等への対応や生活困窮家庭への支援がますます重要となっています。また、相次ぎ発生する自然災害から要援護者を守る取り組みをさらに進める必要があり、「住民の誰もが安心して生活できる地域社会」を願っているところでもあります。

福祉と言えば、概ね民生委員児童委員が中心に相談活動等を行っていますが、この度、八坂高齢クラブ連合会会長さんが高齢クラブ会員の一人暮らしの方を対象に日常生活の困りごとについて、相談を受ける取り組みをはじめられとても感動いたしました。

12 月 1 日から民生委員児童委員も全国一斉改選しました。また、愛媛県知事、松山市長も変わり、新しく始まる地域・市・県・国とが一貫となって活動したいものです。

第 1 期計画の基本理念は「気配りの種まき福祉の芽が出る明るい八坂」でしたが、第 2 期計画は第 1 期計画で出た芽を育てるということで「育てよう皆の絆で福祉の芽」と決まりました。しっかりした根強い福祉の芽を育てていきたいと考えています。

最後になりましたが、本計画書を策定するにあたり、ご尽力賜りました策定委員の 16 名の皆様をはじめ、松山市社協担当職員の方々、並びに地域福祉実態調査にご協力いただきました多くの皆様にこの書面をお借りし、心から感謝しお礼申し上げますとともに、今後とも引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

八坂地区社会福祉協議会
会長 谷 尾 重 幸

1 松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較

地域福祉の推進を図るためには、下記の3計画が内容を一部共有したり、策定過程を共有する等、相互に連携し一体となって進めることが重要であり、互いに補完・補強しあう関係にあります。

【イメージ図】



【地域福祉に関する3計画の比較】

計画	地域福祉計画	地域福祉活動推進計画 (なもしプラン)	地域福祉活動計画
策定主体	松山市	松山市社協	八坂地区社協
対象地域	松山市内	松山市内	地区内
実施期間	4年	4年	5年
基本目標 (理念)	「みんなで、支えあい、 助けあい、暮らしてゆき たい、このまちで」	「地域発！ ふくしパワーで まちづくり」	育てよう 皆の絆で 福祉の芽
計画の特徴	①住民の参加の促進 ②福祉サービスの健全な発達 ③福祉サービスの適切な利用推進 ④福祉の風土づくり の4項目を柱とした地域福祉に関する具体的な方策を計画的に展開する。	①住民の参加の促進 ②福祉サービスの健全な発達 ③福祉サービスの適切な利用推進 ④福祉の風土づくり ⑤社協活動・事業推進の基盤づくり の5項目を柱とし、住民の主体的参加を基本とした地域福祉に関する具体的な方策を計画的に展開する。 地区社協の「地域福祉活動計画」及び松山市の「地域福祉計画」と連動し、地域福祉活動の展開を支援するとともに、市社協の発展・強化を図る。	①地区社協の基盤整備 ②福祉教育とボランティア ③在宅福祉・生きがい介護予防サービス ④学びと実践のネットワーク ⑤その他 の5項目を基本とし、地域性を活かした事業を計画的に展開する。 地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動をより計画的・具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図る。

2 地区社会福祉協議会について

(1) 地区社協と市社協の役割と現状

地区社協とは、地域福祉に関する問題や課題を住民が主体となって発見・協議し、解決のための方法を自らが考え、実践に結びつけると共に、必要に応じて市社協をはじめ関係団体等と連携・協働し「地域住民だれもが住みやすいまちづくり」を目指す任意の団体です。

(2) 地区社協と市社協の連携・協働事業

- ① 地域福祉サービス事業（点数預託による住民参加型在宅福祉サービス）
（八坂地区 協力会員数 35 人 利用会員 13 人）
- ② ふれあい・いきいきサロン事業
（八坂地区 3 拠点 / 松山市全域 243 拠点）
- ③ 地域福祉活動計画の策定（21 地区社協策定済 / 平成 22 年 11 月現在）
（八坂地区 第 1 期計画 平成 16 年度策定）
（ " 第 2 期計画 平成 22 年度策定）
- ④ その他（地域の特性を活かした地区独自の事業等）

(3) 地域福祉活動計画（地区社協）の必要性

「地域住民だれもが住みやすいまちづくり」を目指すため、地域ごとの特性を生かした地区社協単位での活動計画の策定を行い、住民参加による小地域活動の推進が求められています。また、行政計画及び市社協計画とも連動した計画となるよう、連携、協働が重要です。

八坂地区社協では、松山市社協支援のもと、第 1 期計画及び地域福祉実態調査結果等と基礎資料として第 2 期地域福祉活動計画の策定を行います。

3. 地区社会福祉協議会の概要

■ 地区の概要

(平成 23 年 1 月 1 日現在 松山市住基台帳八坂地区より)

面積	0.57k m ²
人口	4,989 人
世帯数 (1 世帯当たりの人口)	2,918 世帯 (1.7 人)
高齢者数 (高齢化率)	1,439 人 (28.8%)
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	16 人 (2 人)
町内会・自治会・区長会等	28 ヶ所

八坂地区は石手川沿いに、東西に長く位置し、八坂の名の由来は京都の祇園神社にまで遡る。明治 4 年に祇園神社は八坂神社と改称されましたが、八坂に古くからあった祇園神社も「八坂神社」と改称されたようす。そして周辺の町名も八坂町と呼ばれるようになったと思われる。明治 27 年に南八坂町に松山第 3 尋常小学校が開校し、持田や素鷺の方からも子供たちが通っていました。この頃から通学区域を八坂校区と呼ぶようになりました。現在、八坂校区には 18 の町があります。行政上の住所表示と異なり、昔からの町名の多くが脈々と生きているのが、わが町「ふるさと八坂」です。

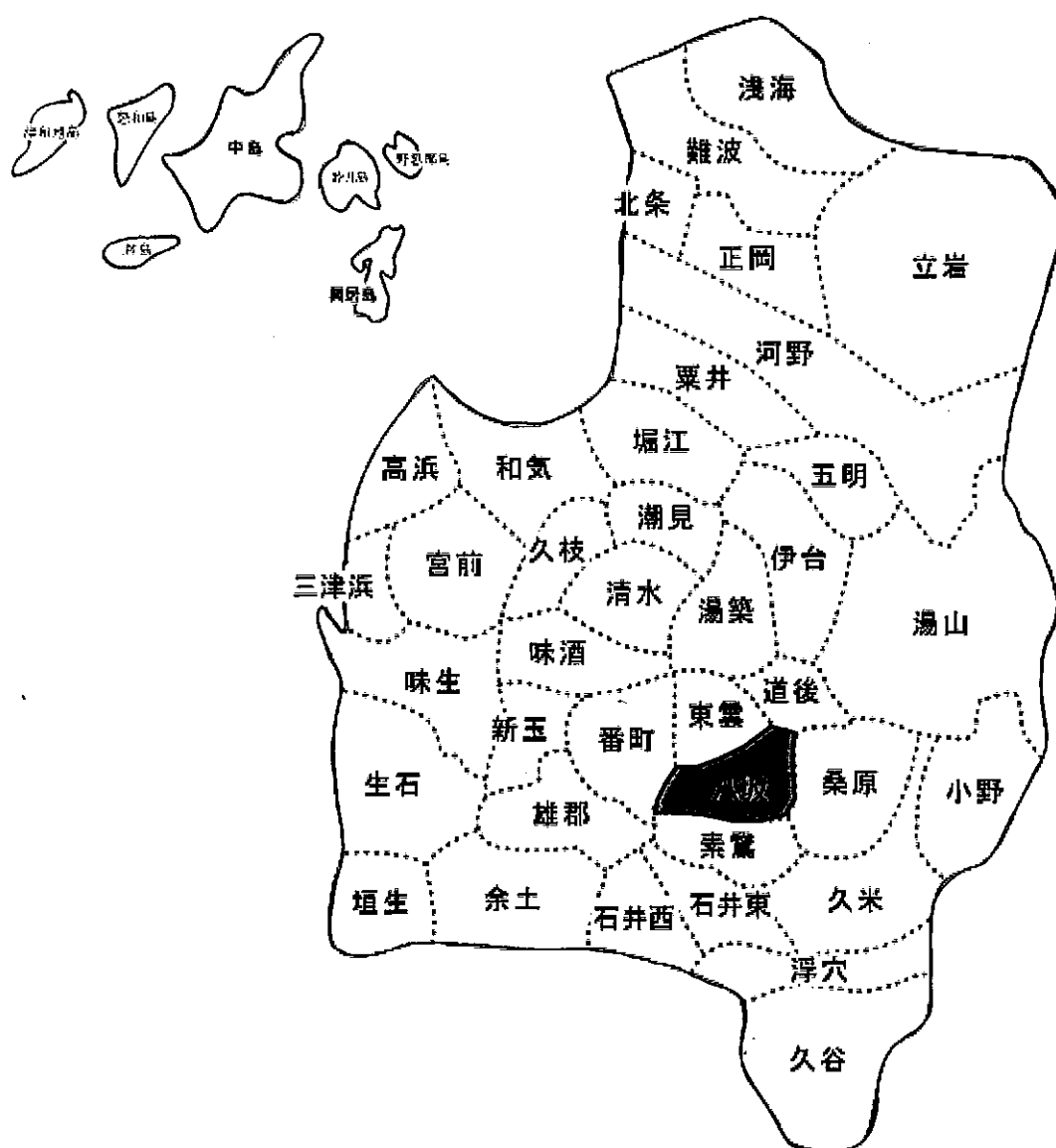
町の人々の交わり、地方祭などの諸行事や生活上の色々な点で、今も昔からのそれぞれの街の強い絆を守りつづけています。

■ 地区社協の概要

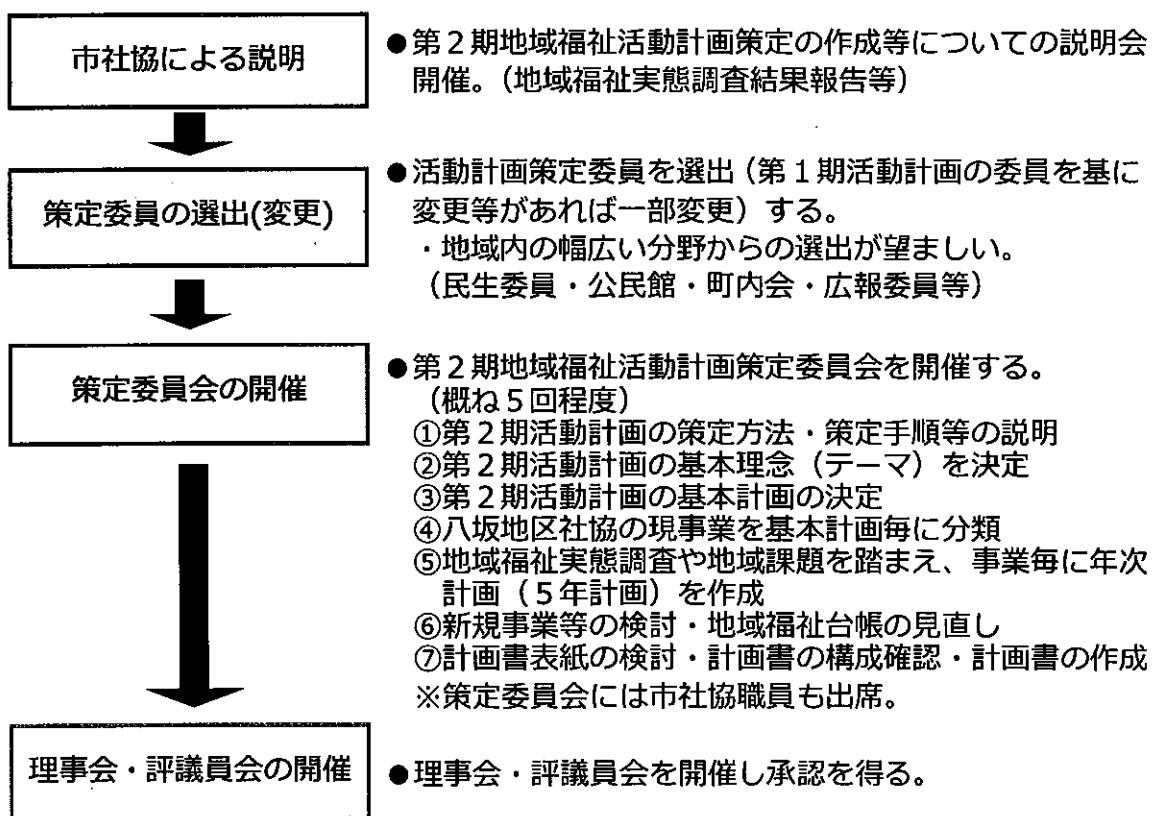
主な活動拠点	八坂公民館
構成メンバー	会長 (1 名)・副会長 (3 名)・事務局長 (1 名)・会計 (1 名) 理事 (16 名)・評議員 (24 名)・監事 (2 名) 援護部長 (1 名)・啓発調査部長 (1 名)・共同募金部長 (1 名)
理事会等の開催	理事会 (年 3 回)・評議員会 (年 1 回)・総会 (年 1 回)
構成関係団体	民児協・広報委員会・公民館長・婦人会・高齢クラブ・町内会 小学校・PTA
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業 福祉学習事業、文化財めぐり事業、健康教室、地区敬老会 福祉だより作成、高齢者一人暮らし親睦会 一人暮らし高齢者弁当配布 ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 3 ヶ所
地域福祉活動計画の策定状況	平成 16 年度策定 第 1 期計画 基本理念「気配りの種まき 福祉の芽が出る明るい八坂」 第 2 期計画 基本理念「 」

■ 八坂地区マップ

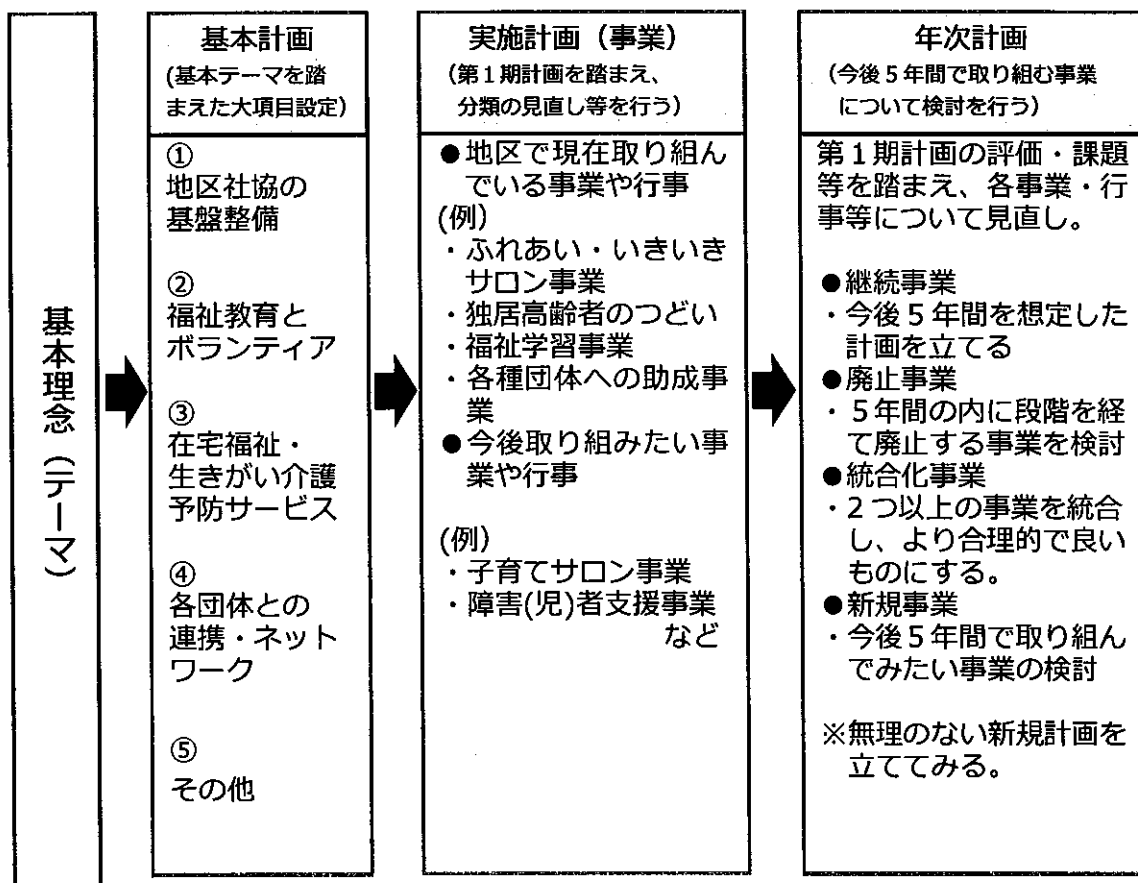
面 積	0.57 km ²
人 口	4,989 人
世 帯 数 (1 世帯当たりの人口)	2,918 世帯 (1.7 人)



4. 地域福祉活動計画（地区社協）の策定手順



5. 地域福祉活動計画（地区社協）の体系図



第2期 八坂地区地域福祉活動計画

基本理念	基本計画	実施計画(事業)	年次計画					5年計画
			年次計画					
			23	24	25	26	27	
育てよう 皆の絆で 福祉の芽	地区社協の 基盤整備	理事会評議員会総会の開催	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して各関係団体の協力をいただき定期的に開催する。 (役員会 3回/年・理事会 1回/年・評議員会総会 1回/年)
		地区福祉だよりの発行	検 討	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して内容の充実を図るとともに、年2回の発行を目指す。 まちづくり協議会とも連携し継続して全戸配布を行う。
		地区社協拠点整備	検 討	⇒	⇒	⇒	⇒	事務拠点の設置を目指し継続して協議を行う。 継続して公民館を主な活動拠点として活用する。
		町別福祉委員の設置	検 討	⇒	⇒	⇒	⇒	現在、連合会長会がない。町内会等と連携し設置に向けた検討を行う。
		各種会則・規約の整備	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	必要に応じて改正等の整備を図る。(14年度に一部改正済み)
	福祉教育と ボランティア	公民館事業との協働	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して協働・連携を強化し、事業・活動の更なる充実を図る。
		活動資金の造成	検 討	⇒	⇒	⇒	⇒	愛の募金(寄付金)活動等を継続して実施するとともに、福祉だよりや公民館だより等による啓発活動の強化を図る。 募金箱の作成を検討し、地区内のイベントや行事等の開催時に募金箱を設置する。 地区社協会費については継続して可能性を検討する。
		小中学校との福祉交流事業	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して小中学校と更なる連携強化を図り、「小中学校ふれあい交流会」や「福祉体験学習」等を実施する。
		福祉学習事業	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	関係団体・小中学校と連携し、地域住民・生徒等への福祉学習の機会を設け福祉情報の発信・啓発を行う。市社協ボランティア出前講座等の活用も検討する。
	児童クラブの支援	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	平成18年度に児童クラブの開設を行い、平成19年度に小学校内に移転する。子どもたちにとって更に楽しい活動内容等となるよう学校とも連携し支援を行う。	
	余裕教室の活用	充 実	⇒	⇒	⇒	⇒	小学校との連携強化を図り、継続してサロン事業における視聴覚教室の活用及び生徒との交流の機会を増やすなど内容の充実を図る。	

第2期 八坂地区地域福祉活動計画

基本理念	基本計画	実施計画(事業)	年次計画					5年計画
			23	24	25	26	27	
育てよう 皆の絆で 福祉の芽	在宅福祉・ 生きがい介護予 防サービス	ふれあい・いきいきサロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	現在3ヶ所で開設(小学校・公民館)。各サロンの活動内容の充実を図るとともに新規開設に向け開設場所やお世話人の発掘等の検討を行う。
		独居高齢者訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	婦人会・公民館・民生委員・みまもり員等と連携し、継続してお寿司(3/3)・おもち(12/31)等の訪問配布を行い独居高齢者の安否確認等を行う。
		地域福祉サービス事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	現在サロン活動への協力や高齢者・障害者への買い物・ゴミ出し・庭の草引き等のサービスを行っている。今後、更に地域内での見守りやサービス依頼等に対応できるよう会員の増員を目指す。
		ふれあい料理教室	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	公民館・婦人会等と連携・協働し、ふれあい料理教室の開催を目指す。
		高齢者親睦会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	高齢者クラブと連携を図り、親睦会の内容の充実を図る。
	学びと実践の ネットワーク	公民館事業との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続してより一層の連携強化を図り、公民館事業への協力、公民館事業との共催事業等を実施するなど、共に地区の活性化を図る。
		広報・民協・まち協との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して広報委員会・民生委員協議会・まちづくり協議会とより一層の連携強化を図るとともに連携の在り方や役割等について協議を行う。
		高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	助成金等による支援を継続して実施する。高齢クラブと更なる連携・協働を図るため協議を行う。
		地域防災組織への参画	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	自主防災組織が25組織立ちあがっており、連合会が設置されている。地域内の各種団体(民生委員・町内会・女性防火クラブ等)と連携し、参加者の拡大を目指す。地域住民へ防災に対する理解、取り組み等についての啓発を検討する。
		日赤活動への参加	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	婦人会と連携し、継続して日赤活動を行う。地域住民へ日赤活動の啓発を行い理解を促す。
その他		各団体助成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して、12団体へ助成を行い、地域福祉推進を図る。財源状況等を見ながら、助成団体、助成金額等について検討を行う。
		地域包括支援センター・在宅介護支援センターとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地域包括支援センターとの連携・強化を図り、共に生活課題等についての解決を目指す。
		共同募金活動への参加	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	共同募金活動の一つとして愛の募金を継続実施するとともに、使途の明確化を図り、地域住民への更なる理解拡大を目指す。

八坂地区 地域福祉活動計画基本理念

提案いただいた基本理念を以下のとおり掲載いたします。策定委員会の中で協議しましたところ『No. 7 』に決定いたしました。

NO	基本理念（案）
1	子や孫に 残す福祉の 種を蒔く
2	老若の 笑顔輝く 福祉のまち八坂
3	子や孫の 未来を照らす 町作り
4	自然に笑顔になるように 皆が笑顔になるような私の町
5	福祉活動は 世の為 人の為 わが身の為
6	幸の心は 福祉から
7	育てよう 皆の絆で 福祉の芽
8	自立を目指し 助けあう 福祉の町 誇れる八坂
9	これからの人生 いきいきと笑顔の輪 八坂福祉
10	世代を超えて築こう 地域ファミリー社会
11	支え合う福祉の街 八坂はええところなもし
12	福祉の芽生え 育てはぐくみ さらなる充実
13	福祉の芽生え 育てはぐくみ いたわり込めて大切に
14	福祉の芽生え 育てはぐくみ いたわり込めて育てよう
15	福祉の芽生え 育てはぐくみ 明るい八坂の町づくり
16	芽生えた福祉 育てはぐくみ みんな幸せ八坂の宝
17	芽生えた福祉 育てはぐくみ 幸せ八坂の街づくり

八坂地区社協地域福祉活動計画策定委員会の開催状況

1. 委員会メンバーの選定

10ページ参照

2. 策定委員会の開催

策定委員によりワークショップ形式で話し合い、各事業の評価と課題をあらいだし、5年計画を検討。

地区	名称	場所	開催日	参加者	内容
八坂	策定委員会	八坂公民館	第1回 H22. 7. 2(金)	策定委員11名	策定の進め方について・意見交換
			第2回 H22. 8. 20(金)	策定委員12名	5年計画の考察
			第3回 H22. 9. 24(金)	策定委員16名	5年計画の考察
			第4回 H22. 10. 18(月)	策定委員15名	5年計画の考察・基本理念協議
			第5回 H22. 11. 29(月)	策定委員15名	基本理念決定・計画(案)確認

【策定員会の様子】



3. 地区役員会での承認と計画内容等更新・変更

- ・ 委員会で検討し作成した計画は、今後、地区社協役員会に提示し承認を受けます。
- ・ 承認後、地域住民に広報し、計画の実行に向け事業展開を行います。
- ・ 市社協事業等の見直しなどの影響で、内容変更を余儀なくされることが想定されます。
- ・ 委員会・役員会で協議し、修正を行いながら進化し、柔軟なスタイルを継続させる計画とします。

八坂地区 地域福祉活動計画策定委員名簿

役職	氏名	備考
委員長	谷 尾 重 幸	地区社会福祉協議会会長 地区民生児童委員協議会会長
委 員	啓 田 成 子	地区公民館館長 地区社会福祉協議会副会長
委 員	垣 本 隆 生	地区広報委員会会長 地区社会福祉協議会副会長
委 員	高須賀 嘉 夫	地区高齢クラブ会長
委 員	栗 田 稔	広報委員
委 員	新 延 由 一	民生委員児童委員 地区公民館館長補佐
委 員	中 村 る り	民生委員児童委員
委 員	敷 村 信 行	民生委員児童委員
委 員	河 端 美知子	民生委員児童委員
委 員	八 木 千 春	民生委員児童委員
委 員	青 野 朝 子	運営審議委員
委 員	松 田 カズミ	地区社会福祉協議会副会長 地区民生児童委員協議会副会長
委 員	渡 部 智磨子	八坂小学校校長
委 員	二 宮 眞由美	八坂小学校教頭
委 員	高 田 智 世	P T A副会長
委 員	木 網 理 映	P T A副会長

地区社協会長
地区社協事務局長
地区社協援護部長
地区社協啓発調査部長
地区民協会長
公民館長
田館長補佐
自主防災会会長

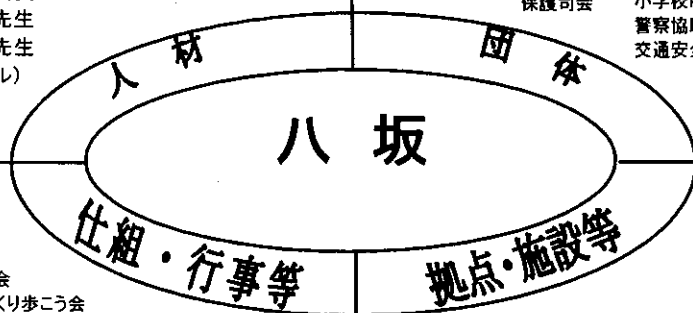
八坂小PTA会長
市環境衛生推進連絡協議会会長
八坂婦人会会長
八坂小校長先生
八坂小教頭先生
中部長(ホタル)

更生保護婦人会
民協会
広報委員会

子ども会
公民館
八坂婦人会
保護司会

体育協会
母子会
高齢クラブ
小学校PTA
警察協働員会
交通安全協会

八坂高齢クラブ連合会
八坂ぼたるボランティア
市環境衛生推進連絡協議会八坂支部
女性防火クラブ(出初式)
八坂小学校スポーツ少年団



地域福祉サービス事業
独居高齢者みまもり員
研究委嘱校事業
福祉講座
敬老会(公民館)
八坂大運動会(学校と校区合同)
文化芸能祭
男性料理教室
三世代交流もちつき大会
ベタンクランドゴルフ(小学校)
小学校ボランティア体験学習
七夕祭 文化祭
ふれあい交流会(お年寄りと子どもの交流:学期に1回)

家庭教育学級
クリーンゾーン
交通茶屋
医学講座
協力会員研修会
わくわく健康づくり歩こう会
こどもキャンボリー
ソフトボール大会
ホタルボランティア
福祉だより発行

レクバレーボール大会
人権教育八坂地区研究大会
子ども安全小学校ネットワーク
街頭歩道:社明運動/パトロール
盆踊り
高齢者学級 女性学級

八坂小学校
八坂公民館
青少年センター
八坂公園

民生委員1名

三番町2
 $159 \div 105 = 1.5$

八坂西サロン
八坂東サロン

三番
 $562 \div 3$

民生委員1名

千舟町2
 $217 \div 136 = 1.6$

子ども神輿

河野内科
ホテルNO1松

民生委員1名

千
 $231 \div$

湊町3
 $306 \div 166 = 1.8$

青野歯科

民生委員1名

湊町2
 $214 \div 143 = 1.5$

昭和会

西楽寺

福井産婦人科
石崎歯科
平松循環器内科

湊
 $139 \div$

分館長
民生委員1名

河原町
 $216 \div 144 = 1.5$

城東支署八坂分団

山本内科
馬嶋歯科
城東消防署

横田宮司
民生委員1名

北立花町
 $333 \div 203 = 1.6$

やまぶき会(神輿)
はな神輿(女神輿)
井手神社の清掃活動
天神祭(7/14・15)
天然記念物ニッポンタチバナ

八坂西松寿クラブ

井手神社
石手川緑地
福増整体療所

民生委員1名

永
東91世

地域福祉実態調査報告（アンケート調査報告）

1. 調査の目的；

本調査は、住民主体のぬくもりのある地域福祉を総合的かつ計画的に推進するため策定している松山市『地域福祉計画』、松山市社会福祉協議会『地域福祉活動推進計画』、地区社会福祉協議会『地域福祉活動計画』の3計画の策定に伴う基礎データ収集を目的として実施したものであります。

2. 調査の対象；松山市在住の18歳以上の方

3. 調査の方法；地区社協ごとに50人を対象とした留置（とめおき）調査

4. 調査の期間；2009年5月～2009年7月の間で適宜実施

5. 記入方法；①回答は、該当するものを○で囲んでいただき回答。（複数選択あり） ②その他（ ）内及び自由記述欄には該当する内容を具体的に記入。

6. 回答数(回収率)；2,065名（留置調査ため100%回収）

7. 集 計；平成21年7月～8月に集計し、9月5日までに松山市へ報告 ①率の計算については、全回答数(2,065名)で計算しているため、 複数回答がある場合には率の合計が100%にならない。 (合計欄には回答者数を記載する) ②回答の未記入については、「無回答」として集計。

8. 質問項目の内容

本調査は、4章にわたり57問、最後にフェイスシートがあります。

第I章の**問1～問19**については、回答者の地域や地域活動に関する意識や行動を質問しています。地域への愛着心や活動への参加意欲、地域のあるべき姿、生活満足度や地域活動への参加状況などを問うことにより、地域住民の地域活動への意識や行動の実態を把握する。

第II章の**問20～問26**については、その地域に内在する生活課題や児童・障害・高齢・まちづくりに関するサービスを質問しています。これらの項目により、解決すべき地域の課題や充足させるべきサービスを把握する。

第III章の**問27～問46**については、地域における住民活動の実態及び地域の社会資源について質問しています。社会資源については人材、拠点、資金、情報についてどの程度充足しているか質問することにより、各地域の住民活動や社会資源の状況を把握する。

第IV章の**問47～問57**については、松山市民が福祉に対してどのように考えているのか(福祉感)、また地域福祉の推進体制などについて質問しています。これらにより、地域福祉の今後の推進方策などを検討する。

フェイスシートでは、回答者の基礎的な属性を質問しています。

9. 調査内容の活用方法

- (1) 調査結果を「地域福祉実態調査事業報告書」として取りまとめ松山市に提示する。
松山市では、これを分析し、現行の地域福祉計画の改定の基礎資料として活用する。
- (2) 調査結果は、松山市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会においても分析し、現行の地域福祉活動推進計画及び地域福祉活動計画の改定の基礎資料として活用する。

I. 回答者自身について

【問1】 あなたは、地域をどのようにイメージしますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① とおり近所 ② 組・班 ③ 町内会・自治会
 ④ 小学校区 ⑤ 地区社協（旧小学校区） ⑥ 中学校区
 ⑦ ブロック（市内9区分） ⑧ 松山市全体 ⑨ 松山市及び周辺市町
 ⑩ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	無回答	合計
八景町区	6	1	12	18	7	1	0	3	1	1	0	50
	12.0%	2.0%	24.0%	36.0%	14.0%	2.0%	0.0%	6.0%	2.0%	2.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	190	78	791	556	184	78	24	55	62	12	35	2,065
	9.2%	3.8%	38.3%	26.9%	8.9%	3.8%	1.2%	2.6%	3.0%	0.6%	1.7%	100.0%

※これから以下の問いについては「地域」の範囲を、旧小学校区単位（地区社協単位）としてお答え下さい。

【問2】 あなたは、遠くに外出し、あなたのお住まいの地域に帰ってきた時に、「自分の町に帰ってきた」と感じてホッとしますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい

- ① とてもそう思う ② 少しそう思う
 ③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	合計
八景町区	23	21	5	1	0	50
	46.0%	42.0%	10.0%	2.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	1,124	761	146	23	11	2,065
	54.4%	36.9%	7.1%	1.1%	0.5%	100.0%

【問3】 あなたは、あなたがお住まいの地域の悪口を人から言われたら、何か自分の悪口を言われたような気持ちになりますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① とてもそう思う ② 少しそう思う
 ③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	合計
八景町区	10	25	14	1	0	50
	20.0%	50.0%	28.0%	2.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	546	1,085	364	62	8	2,065
	26.4%	52.6%	17.6%	3.0%	0.4%	100.0%

① とてもそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

【問5】あなたは、あなたのお住まいの地域が好きですか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 【問6】あなたは、あなたのお住まいの地域の人たちのまとまりはいい方だと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 【問7】あなたは、あなたのお住まいの地域に住んでいるみんなは、お互いに何かとお世話しあっていると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 14

① とてもそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

【問9】あなたは、あなたのお住まいの地域のためになることをして何か役に立ちたいと思いますか。
次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 【問10】あなたは、あなたのお住まいの地域を代表するような議員を出すことは大切だと思いますか。
次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 【問 11】 あなたは、あなたのお住まいの地域内で一緒にする行事（運動会、寄付、清掃、お祭りなど）に参加する方ですか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 15

【問 12】あなたは、あなたのお住まいの地域内で行う活動や行事など（役員改選、年中行事、建設、道路事業など）に関心がありますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① とてもそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

项目	①	②	③	④	⑤	⑥
八里山区	16	20	10	4	0	50
	32.0%	40.0%	20.0%	8.0%	0.0%	100.0%
热电厂办公	557	957	459	87	5	2,065
	27.0%	46.3%	22.2%	4.2%	0.3%	100.0%

【問 13】あなたは、次の文章について、AとBどちらに考え方が近いですか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- A** 私は地域の人とは進んで協力し、住みやすくするよう、できるだけ努力している。
- B** 私は地域のことはあまり分からないので、よく知っている熱心で有用なリーダーに任せた方が返ってうまくいくと思っている。
- ① Aに近い ② どちらかというとAに近い
③ どちらかというとBに近い ④ Bに近い

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八坂地区	14	21	11	4	0	50
	28.0%	42.0%	22.0%	8.0%	0.0%	100.0%
花山町全体	649	651	533	223	9	2,065
	31.4%	31.5%	25.8%	10.8%	0.5%	100.0%

【問 14】あなたは、次の文章について、AとBどちらに考え方が近いですか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- A 自分の住む地域の利益だけを考えるのではなく、非常に困った問題のある他の地域のことをまず考えるようにすべきだと思う。
- B やはり自分の地域の利益を第一に考えるのが本場で、他の地域のために自分の地域が犠牲になる必要はないと思う。
- ① Aに近い ② どちらかというとAに近い
③ どちらかというとBに近い ④ Bに近い

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
大阪府民	14	22	11	1	2	50
	28.0%	44.0%	22.0%	2.0%	4.0%	100.0%
関西圏全体	386	921	622	119	17	2,065
	18.7%	44.6%	30.1%	5.8%	0.8%	100.0%

【問 15】あなたは、次の文章について、AとBどちらに考え方が近いですか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- A** 自分の住む地域のことも大切であるが、やはり今のような時代には日本全体を良くする方が先決である。
- B** 日本全体が良くなることも重要だが、何よりもまず自分の住んでいる地域を良くしていきたいと思う。

- ① Aに近い ② どちらかというとAに近い
③ どちらかというとBに近い ④ Bに近い

国别	①	②	③	④	国别	①
美国	14	9	13	13	1	50
	28.0%	18.0%	26.0%	26.0%	2.0%	100.0%
欧洲国家	357	474	817	410	7	2,065
	17.3%	23.0%	39.6%	19.8%	0.3%	100.0%

【問 16】あなたは、あなたのお住まいの地域が住みよい地域だと感じますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① とてもそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八咫地区	17	26	7	0	0	50
	34.0%	52.0%	14.0%	0.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	777	1,058	202	22	6	2,065
	37.6%	51.2%	9.8%	1.1%	0.3%	100.0%

【問 17】あなたは、あなたのお住まいの地域に住み続けたいと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① とてもそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	回答率	累計
大塚地区	24	24	2	0	0	50
	48.0%	48.0%	4.0%	0.0%	0.0%	100.0%
西山部全体	1,064	779	195	23	4	2,065
	51.5%	37.7%	9.5%	1.1%	0.2%	100.0%

【問 18】あなたは、今の生活に満足していますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① かなり満足している ② どちらかと言えば満足している
③ どちらかと言えば満足していない ④ 満足していない

【問 19-3】 問 19 で⑤（一度も参加していない）に回答した人のみお答え下さい。

あなたは、機会があれば地域の行事や福祉活動に参加したいと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 興味があるので、いろいろと積極的に参加したい
- ② 参加したいが、興味のある分野の活動に限る
- ③ 参加したいが、どうすればいいのかわからない
- ④ 参加したいが、時間的余裕がない
- ⑤ 参加するつもりはない

⑥ その他（具体的に： _____ ）

回 答	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計 (総計者)
八景地区	0	1	1	7	0	1	0	10
	0.0%	2.0%	2.0%	14.0%	0.0%	2.0%	0.0%	(50)
八景市 全体	1	27	28	149	55	20	3	283
	0.0%	1.3%	1.4%	7.2%	2.7%	1.0%	0.1%	(2,065)

Ⅱ. 生活課題（解決すべき課題）について

【問 20】あなたは、あなたのお住まいの地域で、今重要な課題は何だと思えますか。次の中から、最もあてはまるものを3つ以内で選んで下さい。

- ① 健康づくり、病院・医師の確保などの保健・医療の問題
- ② 教育、健全育成など子ども・若者の問題
- ③ 電車、バス、フェリーもしくはそれらの停留所へのアクセスなど移動の問題
- ④ 歴史、文化、伝統行事の保存
- ⑤ 近隣住民との人間関係や助けあいなどご近所付き合いの問題
- ⑥ 失業などの雇用、所得の確保などの問題
- ⑦ 介護や年金などの高齢者の問題
- ⑧ ゴミの分別や清掃などの環境問題
- ⑨ バリアフリーなどの問題
- ⑩ 災害時への対応の問題
- ⑪ 食の安全の問題
- ⑫ 住宅の問題
- ⑬ レクリエーションや遊び場などの余暇の場の問題
- ⑭ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
八幡地区	9	18	2	5	21	4	19	17
	18.0%	36.0%	4.0%	10.0%	42.0%	8.0%	38.0%	34.0%
松山市 全体	554	741	283	227	764	218	891	455
	26.8%	35.9%	13.7%	11.0%	37.0%	10.6%	43.1%	22.0%
回答数	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	無回答	合計 (注3)
八幡地区	4	11	0	2	4	3	0	119
	8.0%	22.0%	0.0%	4.0%	8.0%	6.0%	0.0%	(50)
松山市 全体	58	713	76	47	239	61	16	5,343
	2.8%	34.5%	3.7%	2.3%	11.6%	3.0%	0.8%	(2,065)

【問 21】あなたは、介護等を必要とする高齢者の方の地域生活がスムーズに行われるため、今後更に充実すべきサービスは何だと思われますか。次の中から、特に重要だと思うものを3つ以内で選んで下さい。

① 訪問系サービス

(ホームヘルプサービス、訪問入浴サービスなど、介護福祉士などが介護を必要とする高齢者の自宅を訪問し、家事援助や介護を提供するサービス)

② 通所系サービス

(デイサービスなど、介護を必要とする高齢者が施設などに赴き、日中の余暇やリハビリテーションなどを行うサービス)

③ 短期入所施設

(ショートステイなど、介護を必要とする高齢者の家族などが急な用事や外出を必要とする場合に、一時的に高齢者が入居する施設)

④ 共同生活のための施設

(グループホームや特別養護老人ホームなど、介護を必要とする高齢者が自宅を離れ、入居する施設)

⑤ 福祉用具の貸与や販売

(福祉用具の貸与や特定福祉用具販売など、車いすや杖などの貸与や購入を支援するサービス)

⑥ 住宅のバリアフリー化の支援

(住宅改修費支給など、手すりの取り付けや段差解消等の住宅改修のサービスを提供したり、その費用を補助したりするサービス)

⑦ 医療系サービス

(訪問看護や居宅療養管理指導など、医師や看護師、薬剤師などが自宅を訪問し、療養上の管理や指導を行うサービス)

⑧ 総合相談事業

(地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど、介護を必要とする高齢者やその家族の相談に応じるサービス)

⑨ 余暇・生きがい支援

(外出支援や出張理美容サービスなど、生活を豊かにするために、余暇や生きがいづくりを支援するサービス)

⑩ 家族会

(ねたきりや認知症など高齢者の介護を支える家族の会など、介護する家族の情報交換やネットワーク形成を促すサービス)

⑪ 各種手当て・割引制度の充実

(福祉サービスや医療サービス、公共交通機関などの各種手当て・割引制度の充実)

⑫ その他 ()

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
八坂地区	21	6	14	15	6	11	15
	42.0%	12.0%	28.0%	30.0%	12.0%	22.0%	30.0%
松山市 全体	985	366	710	475	239	374	619
	47.7%	17.7%	34.4%	23.0%	11.6%	18.1%	30.0%
回答数	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	無回答	総計 (6項目)
八坂地区	14	15	8	13	1	0	139
	28.0%	30.0%	16.0%	26.0%	2.0%	0.0%	(50)
松山市 全体	549	502	313	525	29	14	5,700
	26.6%	24.3%	15.2%	25.4%	1.4%	0.7%	(2,065)

【問 22】あなたは、現在介護等を必要としない高齢者のための生きがいづくりや介護予防（介護を必要とする状態にさせにくくする）のサービス等は、何だと思いますか。次の中から、特に重要だと思うものを3つ以内で選んで下さい。

① 生きがいデイサービス

（ふれあい・いきいきサロンや高齢者の会食会など、高齢者が集い、交流を深めるサービス）

② 家事援助サービス

（配食サービス、住民参加型在宅福祉サービスなど、日常的に介護を必要としないが、買い物や掃除など一人では負担の大きい家事の手助けを行うサービス）

③ 高齢者の安否確認・見守り活動

（乳酸菌飲料配布、独居高齢者みまもり員設置事業など、独居高齢者や高齢者世帯の実態を把握し、安否確認等を行うサービス）

④ 余暇支援サービス

（外出支援など、一人での外出が困難な高齢者の外出に同行するサービス）

⑤ 就労支援

（シルバー人材センターなど、定年後の就労を支援するサービス）

⑥ 総合相談事業

（高齢者に関する健康相談、住宅改修相談など、日常生活の相談に応じるサービス）

⑦ 各種手当て・割引制度の充実

（福祉サービスや医療サービス、公共交通機関などの各種手当て・割引制度の充実）

⑧ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	合計 (回答者)
人数	34	22	24	6	14	15	19	0	1	135
比率	68.0%	44.0%	48.0%	12.0%	28.0%	30.0%	38.0%	0.0%	2.0%	(50)
内訳	1,327	804	834	504	705	577	622	33	25	5,431
割合	64.3%	38.9%	40.4%	24.4%	34.1%	27.9%	30.1%	1.6%	1.2%	(2,065)

【問 23】あなたは、介護等を必要とする障害者が日常生活をスムーズに行うため、今後更に充実すべきサービスは何だと思いますか。 次の中から、特に重要だと思うものを3つ以内で選んで下さい。ここでの障害者とは、身体障害者だけではなく、知的障害者や精神障害者、その他発達障害者なども幅広く含めています。

- ① 訪問系サービス
(ホームヘルプサービス、訪問入浴サービスなど、介護福祉士などが介護を必要とする障害者の自宅を訪問し、家事や介護を提供するサービス)
- ② 通所系サービス
(デイサービスなど、介護を必要とする障害者が施設などに赴き、日中の余暇やリハビリテーションなどを行うサービス)
- ③ 短期入所施設
(ショートステイなど、介護を必要とする障害者の家族などが急な用事や外出を必要とする場合に、一時的に障害者が入居する施設)
- ④ 共同生活のための施設
(グループホームや障害者支援施設など、介護を必要とする障害者が自宅を離れ、入居する施設)
- ⑤ 福祉用具の貸与や販売
(福祉用具の貸与や特定福祉用具販売など、車いすや杖などの貸与や購入を支援するサービス)
- ⑥ 住宅のバリアフリー化の支援
(住宅改修費支給など、手すりの取り付けや段差解消等の住宅改修のサービスを提供したり、その費用を補助したりするサービス)
- ⑦ 医療系サービス
(訪問看護や居宅療養管理指導など、医師や看護師、薬剤師などが自宅を訪問し、療養上の管理や指導を行うサービス)
- ⑧ 総合相談事業
(地域活動支援センターなど、介護を必要とする障害者やその家族の相談に応じるサービス)
- ⑨ 余暇・生きがい支援
(外出支援や出張理美容サービスなど、生活を豊かにするために、余暇や生きがいづくりを支援するサービス)
- ⑩ 就労支援
(作業所や一般企業などでの就労を支援するサービス)
- ⑪ 各種手当・割引制度の充実
(福祉サービスや医療サービス、公共交通機関などの各種手当・割引制度の充実)
- ⑫ 家族会
(障害者の介護を支える家族の会など、介護する家族の情報交換やネットワーク形成を促すサービス)
- ⑬ その他 ()

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
八幡区	29	19	17	17	11	8	7	6
	58.0%	38.0%	34.0%	34.0%	22.0%	16.0%	14.0%	12.0%
松山市 全体	1,095	711	927	699	411	238	309	317
	53.0%	34.4%	44.9%	33.8%	19.9%	11.5%	15.0%	15.4%
回答数	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	無回答	合計 (対象者)	
八幡区	6	10	5	5	0	0	140	
	12.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	(50)	
松山市 全体	287	408	265	188	12	17	5,884	
	13.9%	19.8%	12.8%	9.1%	0.6%	0.8%	(2,065)	

【問 24】あなたは、子育て支援を必要とする世帯が、日常生活をスムーズに行うため、今後更に充実すべきサービスは何だと思いますか。次の中から、特に重要だと思うものを3つ以内で選んで下さい。

- ① 保育事業の充実 (乳児・障害児・延長・休日・一時保育、保育ママなど)
- ② 在宅保育サービスの充実 (ベビーシッター等の有償サービスなど)
- ③ 母子保健の充実 (乳幼児健診、赤ちゃん相談、「食育」の推進など)
- ④ 思春期保健対策 (思春期健康教育)
- ⑤ 医療の充実 (産婦人科、乳幼児医療や小児科など)
- ⑥ 学校教育環境の整備 (学習アシスタント活用支援事業、教職員研修事業など)
- ⑦ 家庭や地域の教育力の向上 (親子のふれあい教室など)
- ⑧ 有害環境対策 (携帯電話やインターネット、交通事故、不審者、犯罪など)
- ⑨ 生活環境の整備 (住宅環境、道路交通環境の整備など)
- ⑩ 仕事と家庭の両立の支援 (育児休暇、放課後保育、企業の理解促進等)
- ⑪ 児童虐待防止対策の充実 (児童虐待防止ネットワークなど)
- ⑫ 一人親家庭の自立支援 (保育の充実、所得の支援など)
- ⑬ 障害児施策の充実 (障害児の療育など、障害児の支援に関するサービス)
- ⑭ 経済的支援 (子どもにかかる各種手当への増額や保育利用料の減額など)
- ⑮ 総合相談事業 (子育てに関することの相談に応じるサービス)
- ⑯ その他 ()

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
大塚区	26	2	3	2	11	6	12	4	1
大塚区	52.0%	4.0%	6.0%	4.0%	22.0%	12.0%	24.0%	8.0%	2.0%
松山市全体	1,178	101	223	96	678	152	313	248	128
松山市全体	57.0%	4.9%	10.8%	4.6%	32.8%	7.4%	15.2%	12.0%	6.2%
回答数	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	無回答	合計 (対象者)
大塚区	30	3	7	2	21	6	0	0	136
大塚区	60.0%	6.0%	14.0%	4.0%	42.0%	12.0%	0.0%	0.0%	(50)
松山市全体	876	193	259	175	822	232	13	29	5,716
松山市全体	42.4%	9.3%	12.5%	8.5%	39.8%	11.2%	0.6%	1.4%	(2,065)

【問 25】あなたは、あなたの地域で障害者や高齢者をはじめとしたすべての人にやさしいまちづくりを進めるために、優先的に取り組まなければいけないことは何だと思いますか。次の中から、特に重要だと思うものを2つ以内で選んで下さい。

- ① すべての住民が使いやすい公共・民間施設の改善や整備
(道後温泉、松山城、スポーツジムなどの余暇設備を含む)
- ② すべての住民が住みやすい住宅の確保や整備
- ③ すべての住民が安全で快適に移動できる交通機関と交通環境の整備
- ④ すべての住民が安心して暮らせる緊急時の安全対策と防犯・防災対策の推進
- ⑤ 住民と高齢者・障害者などとの交流など、偏見・差別の撤廃への取り組みの推進
- ⑥ その他 ()

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計 (対象者)
八幡地区	17	8	14	31	19	0	0	89
	34.0%	16.0%	28.0%	62.0%	38.0%	0.0%	0.0%	(50)
松山市 全体	739	376	771	1,162	650	22	29	3,749
	35.8%	18.2%	37.3%	56.3%	31.5%	1.1%	1.4%	(2,065)

【問 26】あなたは、下記のような福祉的課題について、過去1年以内に地域内で見たか、聞いたかしましたか。ある場合には、次の中から、あてはまるものすべてを選んで下さい。また、具体的にどのようなエピソード(状況)が分かる場合は、簡単に記入して下さい。

- ① 虐待、暴力、養育(介護)放棄
- ② 外国人とのトラブル
- ③ 自殺、孤独死
- ④ 低所得、ホームレス
- ⑤ 雇用問題(ニート、失業、非正規労働など)
- ⑥ 不審者、治安問題
- ⑦ 消費者問題(悪徳商法、振り込め詐欺など)
- ⑧ 同和問題、差別
- ⑨ 若者の問題(不登校、反社会的行動、引きこもりなど)
- ⑩ 老老介護
- ⑪ 精神疾患(うつ病、リストカット、薬物、アルコール依存、ストーカーなど)
- ⑫ その他 ()

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
八幡地区	7	0	5	8	9	17	12
	14.0%	0.0%	10.0%	16.0%	18.0%	34.0%	24.0%
松山市 全体	175	14	189	180	359	411	346
	8.5%	0.7%	9.2%	8.7%	17.4%	19.9%	16.8%
回答数	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	無回答	総計 (対象者)
八幡地区	2	11	11	8	0	12	102
	4.0%	22.0%	22.0%	16.0%	0.0%	24.0%	(50)
松山市 全体	70	372	537	293	26	673	3,645
	3.4%	18.0%	26.0%	14.2%	1.3%	32.6%	(2,065)

<エピソード> (個人や世帯の特定できるエピソードは公開しません)

(松山市全体の結果より抜粋)

- 虐待、療育放棄、不登校等学校との連絡会で見聞きします。
- 死後1カ月たって一人暮らしの男性が発見された。近所付き合いがなく誰も気づかなかった。
- 高齢者をねらった電話による振り込め詐欺に遭遇したが、税金の払い戻しや還付等高齢者には理解が難しい内容で、独居老人で相談者がいない場合等は危険と感じた。
- 30代の男性がずっと家庭内にひきこもり中。両親ともになすすべがない。どこに相談していいのかわからず暗い毎日。
- 私の近辺には老老介護の方が3名おられますが、介護している方それぞれ苦勞されており、年々介護されるが側になるのではと心配しております。
- 介護者が介護疲れで病院に入院した。 等

Ⅲ. 住民活動の実態

【問 27】あなたは、あなたの地域の方々が福祉の世話役として活動する頻度は、どのくらいが適当だと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 年に4～6回程度 ② 月に1回程度 ③ 月に2回程度
④ 週に1回程度 ⑤ 週に2回以上

回答数	①	②	③	④	⑤	無回答	総計
八幡町区	8	18	14	9	1	0	50
	16.0%	36.0%	28.0%	18.0%	2.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	350	773	623	233	39	47	2,065
	16.9%	37.4%	30.2%	11.3%	1.9%	2.3%	100.0%

【問 28】あなたは、あなたのお住まいの地域のリーダーの方たちは地域のためによくやっていると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① とてもそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八幡町区	32	15	0	0	3	50
	64.0%	30.0%	0.0%	0.0%	6.0%	100.0%
松山市全体	1,035	818	143	23	46	2,065
	50.1%	39.6%	6.9%	1.1%	2.3%	100.0%

【問 29】あなたは、あなたの地域の地域福祉を推進していく上で、リーダー的役割を担う地域の人材をどういった方（団体）にお願いしたいと思いますか。次の中から、あてはまるものを3つ以内で選んで下さい。

- | | |
|-------------------|--------------|
| ① 町内会・自治会・区長会 | ② 地区社会福祉協議会 |
| ③ 地区民生児童委員協議会 | ④ 地域包括支援センター |
| ⑤ 行政 | ⑥ 地区公民館 |
| ⑦ 地区高齢クラブ | ⑧ 地域ボランティア団体 |
| ⑨ 障害者団体 | ⑩ PTA |
| ⑪ 女性団体 | |
| ⑫ その他（具体的に：_____） | |

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
八坂地区	22	22	19	17	14	18	5
	44.0%	44.0%	38.0%	34.0%	28.0%	36.0%	10.0%
松山市全体	1,268	932	731	416	490	486	168
	61.4%	45.1%	35.4%	20.1%	23.7%	23.5%	8.1%
回答数	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	無回答	総計 (対象者)
八坂地区	10	0	6	2	0	0	135
	20.0%	0.0%	12.0%	4.0%	0.0%	0.0%	(50)
松山市全体	337	24	107	145	26	27	5,157
	16.3%	1.2%	5.2%	7.0%	1.3%	1.3%	(2,065)

【問 30】あなたは、福祉等に関する相談をどこに、あるいは誰に相談することが多いですか。次の中から、あてはまるものを3つ以内で選んで下さい。

- | |
|--|
| ① 市の相談窓口などの行政職員 |
| ② 松山市保健センター（保健師・理学療法士、栄養士等） |
| ③ ホームヘルパー・ケアマネージャー・地域包括支援センターなどの福祉の専門家 |
| ④ 松山市社会福祉協議会・地区社会福祉協議会などの社協関係者 |
| ⑤ 民生委員・児童委員 |
| ⑥ 近隣住民、友人などの知人 |
| ⑦ 両親、兄弟、親戚などの親族 |
| ⑧ 医者、歯科医師、看護師、薬剤師などの医療関係者 |
| ⑨ 弁護士、司法書士などの法律関係者 |
| ⑩ 警察官 |
| ⑪ その他（_____） |
| ⑫ 相談したことがない |

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
八坂地区	8	2	17	9	20	11	14
	16.0%	4.0%	34.0%	18.0%	40.0%	22.0%	28.0%
松山市 全体	689	138	547	346	658	526	613
	33.4%	6.7%	26.5%	16.8%	31.9%	25.5%	29.7%
回答数	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	無回答	総計 (総人数)
八坂地区	6	0	0	0	10	1	98
	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	2.0%	(50)
松山市 全体	176	16	22	15	397	30	4,173
	8.5%	0.8%	1.1%	0.7%	19.2%	1.5%	(2,065)

【問 31】 あなたからみて地域の方々のお付き合いは、どの程度行われていると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 常に助け合っている ② 何か困ったときに助け合っている
 ③ 時々訪問しあい話をする ④ 立ち話をする
 ⑤ あいさつを交わす ⑥ ほとんど付き合いはない

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
八坂地区	2	18	9	6	13	1	1	50
	4.0%	36.0%	18.0%	12.0%	26.0%	2.0%	2.0%	100.0%
松山市 全体	170	724	154	404	558	40	15	2,065
	8.2%	35.1%	7.5%	19.6%	27.0%	1.9%	0.7%	100.0%

【問 31-2】 問 31 で「①常に助け合っている、②何か困ったときに助け合っている」と答えた方にお伺いします。

あなたは、助け合う内容としてあてはまるものを次の中からすべて選んで下さい。あてはまる内容がない場合はその他にあてはまる内容をご記入下さい。

- ① あいさつや安否確認などの声かけ ② 話し相手になること
 ③ 災害時の避難支援・安否確認 ④ ごみ出し
 ⑤ 買い物の手伝い・代行 ⑥ 相談相手になること
 ⑦ 玄関前などの掃除・庭の手入れ ⑧ 防犯・防災のための巡回
 ⑨ 外出への同行 ⑩ 手紙の代筆、電話かけ
 ⑪ 子どもの登下校時の見守り ⑫ 住居内の荷物の移動
 ⑬ 短時間の子守り ⑭ 食事の用意
 ⑮ 新聞や本の代読 ⑯ 幼稚園などへの送り迎え
 ⑰ その他 ()
 ⑱ 特にない

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
八咫	17	13	9	2	2	7	1	2	0	1
地区	34.0%	26.0%	18.0%	4.0%	4.0%	14.0%	2.0%	4.0%	0.0%	2.0%
松山市	676	488	282	149	99	357	91	125	42	21
全体	32.7%	23.6%	13.7%	7.2%	4.8%	17.3%	4.4%	6.1%	2.0%	1.0%
回答数	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	回答数	合計 (総数)
八咫	13	0	0	0	0	0	0	0	0	67
地区	26.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(50)
松山市	346	26	59	31	8	25	15	5	14	2,859
全体	16.8%	1.3%	2.9%	1.5%	0.4%	1.2%	0.7%	0.2%	0.7%	(2,065)

【問 32】あなたは、地域の方が困っている場合、どのような手助けができますか。次の中から、あてはまるものをすべて選んで下さい。あてはまる内容がない場合はその他にあてはまる内容をご記入下さい。

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① あいさつや安否確認などの声かけ | ② 話し相手になること |
| ③ 災害時の避難支援・安否確認 | ④ ごみ出し |
| ⑤ 買い物の手伝い・代行 | ⑥ 相談相手になること |
| ⑦ 玄関前などの掃除・庭の手入れ | ⑧ 防犯・防災のための巡回 |
| ⑨ 外出への同行 | ⑩ 手紙の代筆、電話かけ |
| ⑪ 子どもの登下校時の見守り | ⑫ 住居内の荷物の移動 |
| ⑬ 短時間の子守り | ⑭ 食事の用意 |
| ⑮ 新聞や本の代読 | ⑯ 幼稚園などへの送り迎え |
| ⑰ その他（ | ） |
| ⑱ 特にない | |

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
八咫	43	28	27	20	13	16	9	8	5	8
地区	86.0%	56.0%	54.0%	40.0%	26.0%	32.0%	18.0%	16.0%	10.0%	16.0%
松山市	1,619	1,137	948	643	481	688	327	436	160	186
全体	78.4%	55.1%	45.9%	31.1%	23.3%	33.3%	15.8%	21.1%	7.7%	9.0%
回答数	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	回答数	合計 (総数)
八咫	24	6	3	2	6	4	0	0	1	223
地区	48.0%	12.0%	6.0%	4.0%	12.0%	8.0%	0.0%	0.0%	2.0%	(50)
松山市	721	241	236	100	149	155	29	57	31	8,344
全体	34.9%	11.7%	11.4%	4.8%	7.2%	7.5%	1.4%	2.8%	1.5%	(2,065)

① 常に助け合う
② 何か困ったときに助け合う
③ 時々訪ねあい話をする
④ 立ち話をする
⑤ あいさつを交わす
⑥ その他 ()

【問 34】あなたは、あなたのお住まいの地域は、自分たちのことは自分たちで決めるという意識が強いと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 【問 35】あなたは、あなたのお住まいの地域は、自分たちの地域のための活動が盛んであると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 【問 36】あなたは、あなたのお住まいの地域は、行事や活動が盛んであると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- 30

【問 37】あなたは、地域のつながりづくりに一番役に立っている行事や活動は何だと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを3つ以内で選んで下さい。

- ① 町内会や公民館活動等の地域活動、
- ② 地区社会福祉協議会が行う福祉学習や地域活動
- ③ 民生委員・児童委員や独居高齢者みまもり員の活動
- ④ 婦人会・高齢クラブ・愛護班・子ども会・防火クラブ等の地域活動
- ⑤ 保育所や児童館の行事
- ⑥ 幼稚園や学校（PTA活動を含む）の行事
- ⑦ 職業団体（農業・商業・工業等）の活動
- ⑧ 資源回収や余剰品の交換などのリサイクル推進活動
- ⑨ 福祉分野のボランティア活動
- ⑩ 趣味・教養文化などのグループ活動
- ⑪ スポーツ・レクリエーションなどの活動
- ⑫ 盆踊りや祭りなどの地域行事
- ⑬ まちづくりイベントの主催や協力・参加
- ⑭ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
八幡地区	44	8	24	23	0	9	0	1
	88.0%	16.0%	48.0%	46.0%	0.0%	18.0%	0.0%	2.0%
松山市全体	1,577	211	591	529	33	376	59	89
	76.4%	10.2%	28.6%	25.6%	1.6%	18.2%	2.9%	4.3%
回答数	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	無回答	総計 (対象者)
八幡地区	0	1	7	16	1	0	1	135
	0.0%	2.0%	14.0%	32.0%	2.0%	0.0%	2.0%	(50)
松山市全体	71	152	333	1,017	138	15	28	5,219
	3.4%	7.4%	16.1%	49.2%	6.7%	0.7%	1.4%	(2,065)

【問 38】あなたは、あなたのお住まいの地域は、地域活動を行うための拠点や施設が十分であると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① かなりそう思う
- ② 少しそう思う
- ③ あまりそう思わない
- ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八幡地区	2	25	21	2	0	50
	4.0%	50.0%	42.0%	4.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	164	899	853	123	26	2,065
	7.9%	43.5%	41.3%	6.0%	1.3%	100.0%

【問 39】あなたの地域の行事や活動で、よく使用する場所はどこですか。次の中から、最もあてはまるものを2つ以内で選んで下さい。

- ① 地域の公民館や分館・集会所
- ② 公園や児童遊園地
- ③ 松山市役所・支所
- ④ 神社・寺
- ⑤ 幼稚園・小中学校などの教育施設（運動場、体育館含む）
- ⑥ 社会福祉施設（松山市総合福祉センター、保育園含む）
- ⑦ 個人宅
- ⑧ その他の民間施設（ ）
- ⑨ その他の公共施設（ ）
- ⑩ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	無回答	総計 (対象者)
八咫地区	42	2	0	6	27	0	1	0	1	0	3	82
	84.0%	4.0%	0.0%	12.0%	54.0%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	6.0%	(50)
松山市全体	1,870	296	129	173	701	54	76	21	31	16	28	3,395
	90.6%	14.3%	6.2%	8.4%	33.9%	2.6%	3.7%	1.0%	1.5%	0.8%	1.4%	(2,065)

【問 40】あなたの地域の行事や活動に活用する（したい）ため、整備や充実をしてほしい拠点や施設は何ですか。次の中から、最もあてはまるものを2つ以内で選んで下さい。

- ① 地域の公民館や分館・集会所
- ② 公園や児童遊園地
- ③ 幼稚園
- ④ 小中学校などの余裕教室
- ⑤ 社会福祉施設（保育園含む）
- ⑥ その他（具体的に： ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計 (対象者)
八咫地区	38	9	2	18	5	1	2	75
	76.0%	18.0%	4.0%	36.0%	10.0%	2.0%	4.0%	(50)
松山市全体	1,469	693	35	434	300	66	67	3,064
	71.1%	33.6%	1.7%	21.0%	14.5%	3.2%	3.2%	(2,065)

【問 40-2】問 40 で選択したものの中で、具体的な要望があれば記して下さい。

(松山市全体の結果より抜粋)

○公民館のバリアフリー。足の悪い人が多いため、エレベーターの設置。

○公民館は高齢者の方が利用する機会が多いのでトイレを和式より洋式に直してほしい。

○集会所がもっと広ければ良いのでは。町内全員が集合した場所は絶対に狭い。

○もう少し充実した公園があったら良い。子どもの遊び場を増やしてほしい。

等

【問 41】 あなたの地域は、地域活動のための資金が十分にあると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① かなりそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八坂地区	0	7	39	2	2	50
	0.0%	14.0%	78.0%	4.0%	4.0%	100.0%
松山市全体	41	386	1,285	291	62	2,065
	2.0%	18.7%	62.2%	14.1%	3.0%	100.0%

【問 42】 地域活動のために必要な資金を拠出する際に、あなたは、年間にどの程度の金額なら負担（寄付）してもよいと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 500 円未満 ② 500 円以上（1,000 円未満）
③ 1,000 円以上（3,000 円未満） ④ 3,000 円以上（5,000 円未満）
⑤ 5,000 円以上（10,000 円未満） ⑥ 10,000 円以上

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
八坂地区	2	10	19	12	7	0	0	50
	4.0%	20.0%	38.0%	24.0%	14.0%	0.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	162	505	798	342	176	47	35	2,065
	7.8%	24.5%	38.6%	16.6%	8.5%	2.3%	1.7%	100.0%

【問 43】 あなたの地域は、地域活動に関する情報が十分に循環していると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① かなりそう思う ② 少しそう思う
③ あまりそう思わない ④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八坂地区	7	27	14	0	2	50
	14.0%	54.0%	28.0%	0.0%	4.0%	100.0%
松山市全体	228	1,031	703	63	40	2,065
	11.0%	49.9%	34.0%	3.1%	2.0%	100.0%

【問 44】 あなたは、地域活動・福祉サービスに関する情報をどのようなところから入手されますか。次の中から、あてはまるものを3つ以内で選んで下さい。

- ① 松山市役所（支所を含む） ② 保健所（保健センター）
③ 松山市社会福祉協議会 ④ 地区社会福祉協議会
⑤ 教育機関（幼稚園・学校など） ⑥ 地域包括支援センター
⑦ 在宅介護支援センター ⑧ 社会福祉施設（保育所含む）
⑨ 公民館 ⑩ 自治会・町内会
⑪ 民生（主任）児童委員 ⑫ ケアマネージャー

- ⑬ 家族・親戚
⑭ 友人・ご近所
⑮ ボランティア
⑯ 新聞・雑誌
⑰ 市の広報誌（広報まつやま）
⑱ テレビ・ラジオ
⑲ インターネット
⑳ その他の地域の団体（子ども会、PTA、女性団体、高齢クラブなど）
㉑ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
八坂地区	7	0	7	10	3	3	1	0	30	7	13	1
	14.0%	0.0%	14.0%	20.0%	6.0%	6.0%	2.0%	0.0%	60.0%	14.0%	26.0%	2.0%
松山市全体	389	41	190	261	113	88	24	15	640	745	288	33
	18.8%	2.0%	9.2%	12.6%	5.5%	4.3%	1.2%	0.7%	31.0%	36.1%	13.9%	1.6%
回答数	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	㉑	㉒	㉓	無回答	総計 (松山市)	
八坂地区	4	2	0	5	31	2	1	4	0	0	131	
	8.0%	4.0%	0.0%	10.0%	62.0%	4.0%	2.0%	8.0%	0.0%	0.0%	(50)	
松山市全体	191	323	16	253	1,117	134	94	185	19	19	5,178	
	9.2%	15.6%	0.8%	12.3%	54.1%	6.5%	4.6%	9.0%	0.9%	0.9%	(2,065)	

【問 45】 あなたの地域は、地域活動のための組織が十分に機能していると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① かなりそう思う
② 少しそう思う
③ あまりそう思わない
④ 全くそう思わない

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八坂地区	6	31	11	0	2	50
	12.0%	62.0%	22.0%	0.0%	4.0%	100.0%
松山市全体	195	1,182	614	45	29	2,065
	9.5%	57.2%	29.7%	2.2%	1.4%	100.0%

【問 46】 あなたの地域の自治的活動を行う団体（自治会・町内会、公民館、高齢クラブ、子ども会、婦人会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会など）の連携や協働の状況はどうか。次の中から、最も近いと思うものを1つ選んで下さい。

- ① かなり進んでいる
② どちらかというに進んでいる
③ どちらかというに進んでいない
④ 全く進んでいない

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八坂地区	8	35	5	1	1	50
	16.0%	70.0%	10.0%	2.0%	2.0%	100.0%
松山市全体	178	1,271	537	35	44	2,065
	8.6%	61.6%	26.0%	1.7%	2.1%	100.0%

IV. 住民の福祉に対する意識

【問 47】あなたは、福祉に対してどのような考え方をお持ちですか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して、善意の手をさしのべることである
- ② 福祉を必要とする人も自分で最大限の努力をすべきであり、他の援助は最小限にとどめるべきである
- ③ 福祉を必要とする人に対しては親・兄弟や親類縁者が面倒をみるべきであり、他の援助は最小限にとどめるべきである
- ④ 福祉は、国や地方自治体（市区町村）の責任で行うべきである
- ⑤ 福祉は、国や地方自治体（市区町村）、民間団体、社会福祉協議会・住民（住民組織）などすべてが協力し合いながら行うものである
- ⑥ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
八坂地区	2	8	0	0	40	0	0	50
	4.0%	16.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	129	390	88	117	1,288	22	31	2,065
	6.2%	18.9%	4.3%	5.7%	62.3%	1.1%	1.5%	100.0%

【問 48】あなたは、あなたの地域の様々な生活問題を解決するための仕組みはどうあるべきだと思いますか。次の中から、最もあてはまると思うものを1つ選んで下さい。

- ① 多少の自己負担や利用料が必要だとしても、できるだけ公的な機関や専門の機関が生活問題を解決する状況が望ましい
- ② 公的な機関や専門の機関と住民の助け合い活動がバランスをとりながら生活問題を解決する状況が望ましい
- ③ 住民の助け合い活動を基本として、これを公的な機関や専門の機関が補いながら生活問題を解決する状況が望ましい
- ④ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	無回答	総計
八坂地区	5	36	7	1	1	50
	10.0%	72.0%	14.0%	2.0%	2.0%	100.0%
松山市全体	345	1,223	445	3	49	2,065
	16.7%	59.2%	21.5%	0.2%	2.4%	100.0%

- ① すべて無償で行うほうがよい
- ② 交通費程度は支給されるほうがよい
- ③ 交通費とお弁当代程度は支給されるほうがよい
- ④ 交通費やお弁当代に加えて、ある程度の報酬が支給されるほうがよい
- ⑤ その他（

【問 50】あなたは、松山市の地域福祉に関する 5 年計画が策定されていることをご存知ですか。次の中から、あてはまるものすべて選んで下さい。

- ① 市の計画を知っている（地域福祉計画）
- ② 市社会福祉協議会の計画を知っている（地域福祉活動推進計画）
- ③ 地区社会福祉協議会の計画を知っている（地域福祉活動計画：現在 19 地区策定）
- ④ いずれも知らない

《地区社会福祉協議会のことについてお聞かせ下さい。》

地区社会福祉協議会とは、地域の問題や課題を住民が主体となって発見・協議し、解決のための方法を自らが考え、実践に結びつけると共に、必要に応じて市社協をはじめ関係団体等と連携・協働し地域住民だれもが住みやすいまちづくりを目指す任意の団体です。

【問 51】あなたは、地区社会福祉協議会をご存知ですか。次の中から、あてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 知っている ② 知らない

36

① 知っている ② 知らない

① 必要である ② どちらかというと必要である
③ どちらかというと必要ない ④ 必要ない
⑤ その他（ ）

- ① 自然に恵まれている
- ② 観光地として賑わいがある
- ③ 農業・漁業が盛んである
- ④ 工業が盛んである
- ⑤ 買い物に便利である
- ⑥ 周辺に企業が多い
- ⑦ 上下水道が整っている
- ⑧ ゴミの分別やリサイクルが進んでいる
- ⑨ スポーツを楽しむやすい環境が整っている
- ⑩ 芸術・文化に親しみやすい環境が整っている
- ⑪ 子育てしやすい環境が整っている
- ⑫ 交通の便がよい
- ⑬ 道路の整備が進んでいる
- ⑭ 医療施設が整っている
- ⑮ 福祉施設が充実している
- ⑯ 公園や遊び場が整備されている
- ⑰ 人情に厚く近所づきあいがある
- ⑱ 住民の自主的な活動が活発である
- ⑲ 交通事故や犯罪が少ない
- ⑳ 安心できる住みよい地域である
- ㉑ その他（ ）

回 答	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
人数	7	0	0	0	24	0	21	3	2	4	8	16
地区	14.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.0%	0.0%	42.0%	6.0%	4.0%	8.0%	16.0%	32.0%
松山市 全体	1,000	51	241	9	742	33	327	140	70	53	157	511
	48.4%	2.5%	11.7%	0.4%	35.9%	1.6%	15.8%	6.8%	3.4%	2.6%	7.6%	24.7%
回 答	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	集 合	正 計 (対象者)	
人数	10	3	0	4	4	3	3	14	0	1	127 (50)	
地区	20.0%	6.0%	0.0%	8.0%	8.0%	6.0%	6.0%	28.0%	0.0%	2.0%		
松山市 全体	107	142	32	125	382	96	404	617	27	35	5,301 (2,065)	
	5.2%	6.9%	1.5%	6.1%	18.5%	4.6%	19.6%	29.9%	1.3%	1.7%		

【問 55】あなたは、高齢者とは、何歳からをイメージしますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 60 歳から
② 65 歳から
③ 70 歳から
④ 75 歳から
⑤ 80 歳から
⑥ 85 歳から
⑦ その他 ()

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	無回答	総計
八坂地区	1	8	17	19	4	0	1	0	50
	2.0%	16.0%	34.0%	38.0%	8.0%	0.0%	2.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	34	228	903	616	238	16	9	21	2,065
	1.7%	11.1%	43.7%	29.8%	11.5%	0.8%	0.4%	1.0%	100.0%

【問 56】松山市の地域福祉への期待を伝えるキャッチフレーズを思いつきましたらご自由にお書き下さい。 例：「福祉パワーでまちづくり」

(松山市全体の結果より抜粋)

- ずっと住みたいなあ人と人がささえあっているこの町で
- みんなで支える地域の福祉
- みんなで作ろう福祉充実の街
- みんなで作ろう福祉の輪
- 安心・安全で暮らせる福祉のまちづくり
- 赤ちゃんからおとなまで安心して生活できる福祉のまち

※お書きになられたキャッチフレーズは、松山市の地域福祉を推進するために使用させていただきますので、あらかじめご了承下さい。

【問 57】 地域活動や福祉に関してご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書き下さい。

(松山市全体の結果より抜粋)

- 会合しようとしてもその場所すら工面せねばならない状態であり、しかも昼間では時間がとれず必然的に夜になりつい止めてしまう。また、コミュニケーションを図るためにも、場所こそがネックになっていることが多い。
- ご近所とコミュニケーションをとりたくても個人情報の問題がからんできて、なかなか上手に他人の生活の中に入り込めないのが残念です。
- 町内は独居老人が多いです。でも昔ながらの近所付き合いが残っている方なので安心な町だと思います。しかし若い人が住んでいないので将来が不安な面もある。
- 参加されているのはごく一部の方に限られ新しく参加して下さる方はほぼ0に近い状態が現状です。地域活動にしても福祉にしても小さい頃からの教育と参加あってこそ。 等

<回答者のフェイスシート>

※下記のことについて、あてはまるものに○をつけて下さい。

【性 別】について

① 男性

② 女性

回答数	①	②	無回答	総計
八坂地区	14	36	0	50
	28.0%	72.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	925	1,126	14	2,065
	44.8%	54.5%	0.7%	100.0%

【年 齢】について

① 19歳以下

② 20歳代

③ 30歳代

④ 40歳代

⑤ 50歳代

⑥ 60歳～64歳

⑦ 65歳～69歳

⑧ 70歳～74歳

⑨ 75歳以上

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	無回答	総計
八坂地区	0	5	9	6	10	4	8	5	3	0	50
	0.0%	10.0%	18.0%	12.0%	20.0%	8.0%	16.0%	10.0%	6.0%	0.0%	100.0%
松山市全体	18	131	272	340	383	286	276	208	139	12	2,065
	0.9%	6.3%	13.2%	16.5%	18.5%	13.8%	13.4%	10.1%	6.7%	0.6%	100.0%

【地域の通算居住年数】について

① 5年未満

② 5年～10年未満

③ 10年～20年未満

④ 20年～30年未満

⑤ 30年～50年未満

⑥ 50年以上

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
八坂地区	4	0	8	8	21	7	2	50
	8.0%	0.0%	16.0%	16.0%	42.0%	14.0%	4.0%	100.0%
松山市全体	101	126	285	426	735	374	18	2,065
	4.9%	6.1%	13.8%	20.6%	35.6%	18.1%	0.9%	100.0%

【現在一緒に暮らしている家族構成】について

① 親・子・孫の世帯（3世代）

② 親・子の世帯（2世代）

③ 祖父母・孫の世帯

④ 夫婦の世帯

⑤ 兄弟姉妹の世帯

⑥ ひとり暮らし世帯

⑦ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	無回答	総計
八坂地区	9	20	0	12	0	6	1	2	50
	18.0%	40.0%	0.0%	24.0%	0.0%	12.0%	2.0%	4.0%	100.0%
松山市全体	345	898	17	599	7	129	51	19	2,065
	16.7%	43.5%	0.8%	29.0%	0.3%	6.3%	2.5%	0.9%	100.0%

【居住形態】について

- ① 持ち家（一戸建て） ② 公営住宅
③ 民営の賃貸住宅（一戸建て） ④ 社宅
⑤ 民営の賃貸住宅（マンション等）
⑥ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	集回答	集計
八坂地区	40	0	4	1	1	3	1	50
	80.0%	0.0%	8.0%	2.0%	2.0%	6.0%	2.0%	100.0%
松山市 全体	1,866	36	62	8	60	19	14	2,065
	90.4%	1.7%	3.0%	0.4%	2.9%	0.9%	0.7%	100.0%

【職業の有無】について

- ① 有 ② 無

回答数	①	②	未回答	总计
大阪府	22	27	1	50
地区	44.0%	54.0%	2.0%	100.0%
松山市全体	1,135	910	20	2,065
	55.0%	44.0%	1.0%	100.0%

【現在或いは過去の職業（最終）】について

- ① 自営業
② 会社員
③ 公務員
④ 教員
⑤ 自由業（開業医・弁護士等）
⑥ 農林漁業
⑦ パート・アルバイト
⑧ 家事専業
⑨ 学生
⑩ 無職（学生・家事専業を除く）
⑪ その他（ ）

回答数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
八景山区	8	12	4	2	0	0	11
	16.0%	24.0%	8.0%	4.0%	0.0%	0.0%	22.0%
松山市 全体	264	748	176	73	8	159	261
	12.8%	36.2%	8.5%	3.5%	0.4%	7.7%	12.6%
回答数	⑧	⑨	⑩	⑪	未回答	合計	
八景山区	5	1	2	2	3	50	
	10.0%	2.0%	4.0%	4.0%	6.0%	100.0%	
松山市 全体	191	28	26	93	38	2,065	
	9.3%	1.4%	1.3%	4.5%	1.8%	100.0%	

【家族への介護経験（高齢者・障がい者等）の有無】

- ① 経験あり ② 経験なし
③ 2～3年先には経験するかもしれない
④ その他（ ）

回 答 数	①	②	③	④	未 回 答	总 计
八里社区	20	24	3	2	1	50
	40.0%	48.0%	6.0%	4.0%	2.0%	100.0%
兴山区全体	826	1,054	133	29	23	2,065
	40.0%	51.0%	6.5%	1.4%	1.1%	100.0%

地域福祉に係る担当部署及び相談窓口

※平成23年2月現在の連絡先情報です。3月以降、連絡先等変更となる場合もございますのでご了承下さい。

松山市			
(介護保険について) 介護保険課 TEL 948-6949 FAX (934-0815) ○介護保険料について (☎948-6919) ○要介護・要支援の認定について 認定申請 (☎948-6841) 認定結果 (☎948-6856) ○介護サービスについて (☎948-6885) ○相談・地域支援について (地域包括支援センター) (☎948-6949)	(高齢者施策について) 高齢福祉課 TEL 948-6408 FAX (934-1763) ○養護・軽費老人ホーム入所について (☎948-6842) ○高齢クラブについて (☎948-6842) ○生きがいデイサービスについて (☎948-6842) ○緊急通報体制整備事業について ○配食サービスについて (☎948-6410) ○日常生活用具について (☎948-6410) ○後期高齢者医療制度について (☎948-6941)	(障害者施策について) 障害福祉課 TEL 948-6719 FAX (932-7553) ○身体・知的障害者の手帳について (精神障害者手帳等は保健予防課 ☎911-1816) ○身体・知的障害者福祉サービスについて ○障害者の手当・医療について (障害基礎年金は国保・年金課 ☎948-6387)	(生活保護について) 生活福祉課 TEL 948-6397 FAX (934-2632) ○生活保護相談について (☎948-6395) ○民生・児童委員制度について (☎948-6397) ○救護施設の入所について (☎948-6397) ○中国残留邦人等について (☎948-6394) ○住宅手当について (☎921-0316)
(国民健康保険・国民年金について) 国保・年金課 TEL 948-6376 FAX (934-2631) ○国民健康保険の加入について (☎948-6363) ○国民健康保険料について (☎948-6365) ○保険料の支払いについて (☎948-6368) ○医療給付について (☎948-6361) ○国民年金について (☎948-6352)	(健康づくり施策について) 健康づくり推進課 TEL 911-1810 FAX (925-0230) ○栄養相談について (☎911-1859) ○母子相談について (☎911-1818) ○健康相談について (☎911-1817) ○がん検診について (☎911-1819) ○特定健康診査について (☎911-1819)	(子育て支援施策について) 子育て支援課 TEL 948-6418 FAX (934-1814) ○子ども手当について (☎948-6354) ○児童扶養手当について (☎948-6845) ○乳幼児・母子家庭医療助成について (☎948-6888) ○母子福祉・DVについて (☎948-6413) ○児童クラブ、児童館等について (☎948-6411)	(防災関係について) 防災対策課 TEL 926-9137 FAX (926-9194) ○防災情報(避難場所)について 防災対策課 (☎926-9137) FAX (926-9194) ○住宅用火災警報器の設置について 予防課 (☎926-9216) FAX (926-9163) ○独居・ひとり暮らし高齢者家庭の防災訪問について 予防課 (☎926-9216) ○自主防災組織について 警防課 (☎926-9218) FAX (926-9188) ○災害時要援護者向け通報システムの登録について 通信指令課 (☎926-9202) FAX (926-9198)
(感染症について) 保健予防課 TEL 911-1858 FAX (923-6062) [新型コロナウイルスについて] ○発熱相談について (☎911-1869) ○新型コロナウイルスワクチン接種について (☎911-1869) ○各種予防接種について (☎911-1858)	(保育園・保育所について) 保育課 TEL 948-6911 FAX (934-1814) ○保育所について (☎948-6412) ○地域保育所(認可外保育所)について (☎948-6951) ○地域子育て支援センターについて (☎948-6859)	【子育て支援相談室(築山町)】 (☎943-3200) FAX (943-3070) ○子ども総合相談について ○児童虐待防止について 【子育て支援相談室(萱町)】 (☎922-2399) FAX (922-2150) ○子育て親子の交流、集いのひろば提供 ○訪問指導による養育支援	
(医療について) 医事業務課 TEL 911-1804 FAX (923-6618) ○患者の声相談窓口 (☎911-1866) FAX (923-6618) 【急患医療センター】 (☎922-1199) FAX (922-3339)			

松山市社会福祉協議会			
地域包括支援センター TEL 941-3323 FAX (941-4403)	福祉資金貸付課 TEL 941-4232 FAX (941-4403)	総合福祉センター TEL 941-2111 FAX (941-4122)	障害者福祉課 TEL 941-0661 FAX (941-0662)
○ふれあい・いきいきサロンについて ○民生委員・児童委員について ○地区社会福祉協議会について ○愛の一声訪問・配食サービス・理容サービスについて (☎941-3828) ○共同募金・日赤社資募集について (☎941-7644) ○ボランティア活動について (☎921-2141) ○法人成年後見事業について ○福祉サービス利用援助事業について (☎913-9046)	○生活福祉資金貸付について (☎941-4232) ○要介護認定訪問調査について (☎943-6300) ○障害者程度区分認定訪問調査について (☎943-6308)	○総合福祉センター・番町福祉センターの貸出について (☎921-2111) ○市社会福祉協議会の会員募集について ○まごころ銀行への寄付について (☎941-4122) ○北条福祉センターの貸出について 北条支所 (☎993-1400)	○身体・知的・精神等に障害がある人(児童も含む)の相談について ○障害福祉サービスについて ○障害者の就労相談について

【松山市地域包括支援センター】

八坂地区担当 地域包括支援センター東・拓南 ☎915-7760

高齢者等が在宅で自立した生活ができるように、介護予防のお手伝いやその家族の介護に関する相談、健康や福祉、医療や生活に関することなど何でもご相談できる総合相談機能を備えております。

番号	地域包括支援センター名	電話番号	担当地区名	番号	地域包括支援センター名	電話番号	担当地区名
①	地域包括支援センター桑原・道後	☎993-5666 FAX(993-5668)	湯山・五明・伊台・道後・湯築・桑原	⑥	地域包括支援センター西	☎972-3888 FAX(972-3890)	余土・垣生・生石・味生
②	地域包括支援センター石井・久谷	☎957-0808 FAX(957-3303)	石井東・石井西・浮穴・久谷	⑦	地域包括支援センター三津浜	☎911-0661 FAX(911-0662)	宮前・三津浜・高浜・興居島
③	地域包括支援センター小野・久米	☎970-3761 FAX(975-7620)	久米・小野	⑧	地域包括支援センター中島	☎997-0454 FAX(997-0454)	中島
④	地域包括支援センター東・拓南	☎915-7760 FAX(915-7763)	番町・八坂・東雲・素鷺	⑨	地域包括支援センター城北	☎911-8005 FAX(911-8006)	和気・潮見・堀江・久枝
⑤	地域包括支援センター城西・勝山	☎911-1135 FAX(911-1140)	新玉・雄郡・清水・味酒	⑩	地域包括支援センター北条	☎911-7757 FAX(911-7758)	浅海・立岩・難波・正岡・北条・河野・粟井

【各種相談窓口】

【暮らし・生活】			
市民相談	市民相談室	☎948-6211	日常生活での困りごとなどの一般的な相談（市役所の担当業務は各担当課へ）
弁護士相談			法律的な相談（多重債務の相談含む）※要予約
司法書士相談			多重債務相談や登記、相続等の手続きに関する相談
ファイナンシャルプランナー相談			多重債務相談や家計相談
消費生活相談	市民相談室	☎948-6382	消費生活全般の相談
交通事故相談	市民相談室	☎948-6449	交通事故全般の相談
生活福祉資金相談	松山市社会福祉協議会	☎941-4232 FAX(943-6544)	低所得世帯・障害者世帯・日常生活上看護を要する 65 歳以上の高齢者の属する世帯に対して、自立に必要な資金の貸付相談

【こども教育】			
子ども総合相談	教育支援室 子育て支援相談室 （築山町）	☎943-3200 FAX(943-3070)	虐待、いじめ、問題行動、不登校など、子どもに関するさまざまな相談
いじめほっとらいん	教育相談室	☎943-8740 FAX(943-3070)	いじめで苦しんでいる子どもや保護者等の悩み相談
子育て支援相談・すこやか相談	子育て支援相談室 （萱町）	☎922-2399 FAX(922-2150)	育児・子育てに関する相談
婦人相談・家庭児童相談	母子婦人児童相談室	☎948-6413 FAX(934-1537)	DVや婦人の悩み、家庭内の人間関係や子どもの養育、しつけ等の相談
母子相談	母子婦人児童相談室	☎948-6749 FAX(934-1537)	母子自立支援員による母子家庭の母や寡婦の方に生活、住まい、子どもの養育等の悩み相談及び弁護士・養育費相談員による専門相談

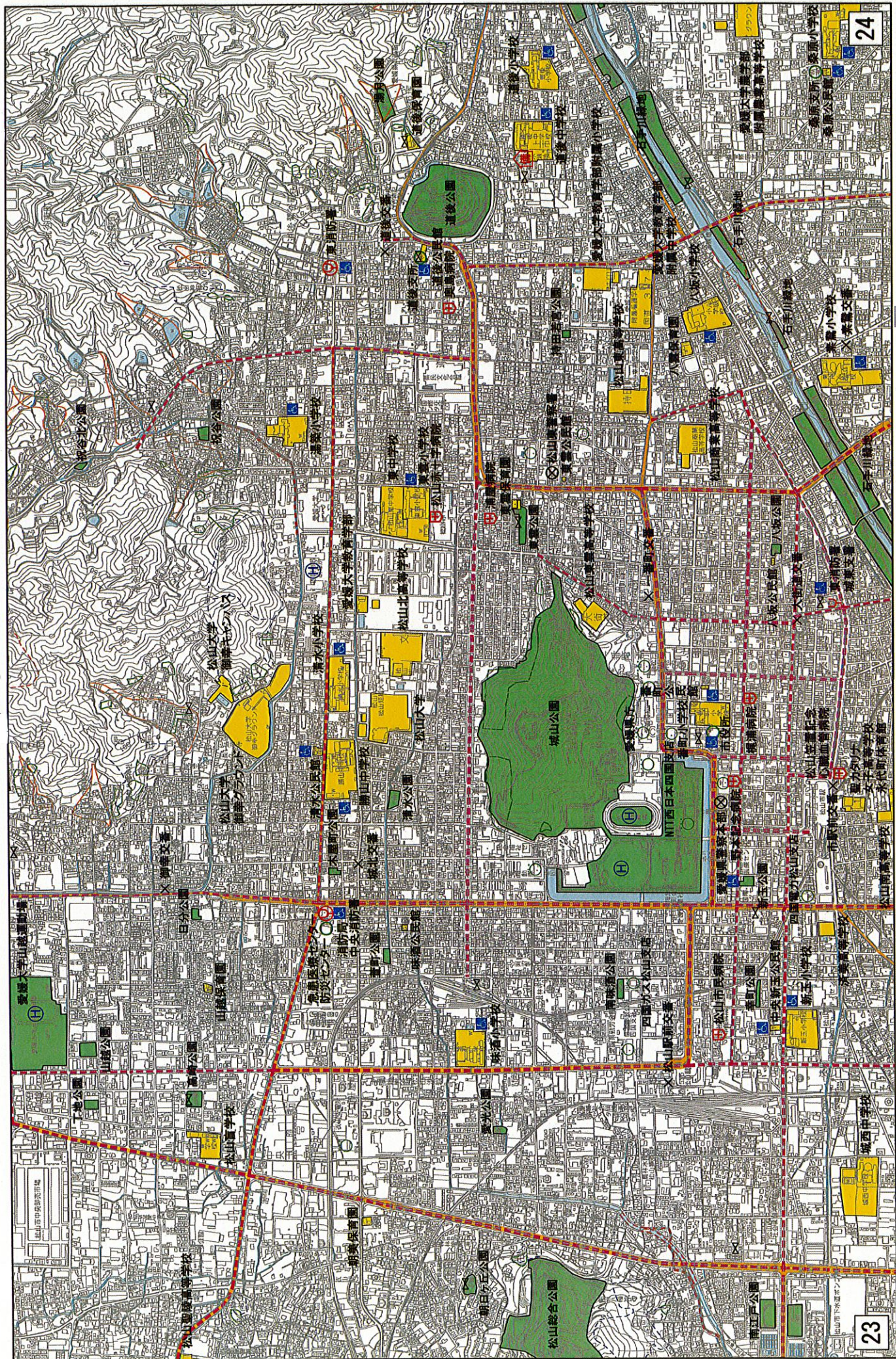
【高齢者】			
高齢者（介護保険）相談	高齢者相談室	☎948-6592 FAX(934-0815)	介護保険制度および高齢者に関する一般的な相談

【障害者】			
障害者総合相談窓口	松山市社会福祉協議会	☎943-6307 FAX(943-6688)	身体・知的・精神障害者（児）等の生活や就労相談
聴覚障害者の生活相談	松山市身体障害者福祉センター	☎921-2143 FAX(921-2142)	聴覚や言語に障害のある人に、手話や筆記による相談

【健康・医療】			
健康相談	健康づくり推進課	☎911-1817 FAX(925-0230)	妊婦・出産・子育てや思春期の悩み、生活習慣病予防などの健康相談
こころの健康相談	保健予防課	☎911-1816 FAX(923-6062)	心の不安や悩みなどを持つ方や家庭等の相談

◎松山市社会福祉協議会地域福祉課 ☎941-3828・FAX(941-4408)

（地域福祉に関する担当部署などについての総合窓口になっておりますので、不明な点がございましたらお問い合わせください。）



準備は万全ですか？

非常持ち出し品

持ち出し品を欲張りすぎると避難が大変です。目安は男性で15キロ、女性で10キロ程度です。

貴重品

現金、権利証書、預貯金通帳、免許証、健康保険証、印鑑、クレジットカード・キャッシュカード類、10円硬貨、テレホンカードなど。

ラジオ

予備電池も忘れずに。



非常食品

乾パン、缶詰など火を通さなくても食べられる物やミネラルウォーターなど。

応急医薬品

ばんそうこう、傷薬、包帯、抗生物質、病人やお年寄りの常備薬など。

懐中電灯

予備電池も忘れずに。



衣類

下着、上着、タオル、紙おむつなど。



洗面用具など

歯ブラシ、せっけん、生理用品など。



非常備蓄品

非常備蓄品は、災害復旧までの数日間（最低3日分）自ら生活できるように準備しておくものです。

食品

米（缶詰やレトルトのごはんなども便利）、缶詰、菓子類、梅干や調味料など。

水

飲料水は1人1日3リットルを目安に。沸かしてから飲む。

燃料

卓上コンロ、固形燃料、予備ボンベなど。



お年寄りや乳幼児用食品も用意

粉ミルクや離乳食、流動食、おかゆなど。

防災メモを準備し「災害に備えておきましょう」

避難場所	
家族が離ればなれになったときの集合場所	

家族・親戚の連絡先

氏名	電話(会社・学校)	住所	備考

緊急連絡先

連絡先	電話	連絡先	電話

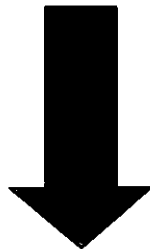
非常持出品リスト

品名	有無	備考	品名	有無	備考
現金			ライター		
預金通帳			レジャーシート		
証書類			布バケツ		
印鑑			裁縫道具		
健康保険証			毛布		
免許証			ウエットティッシュ		
クレジットカード			生理用品		
10円硬貨・テレホンカード			衣類		
常備薬			洗面用具		
消毒薬					
水					
インスタント食品					
缶詰					
万能ナイフ					
懐中電灯					
携帯ラジオ					

録音

NTT災害伝言ダイヤル

① 171へ電話をします。



こちらは災害伝言ダイヤルです。
録音される方は1、
再生される方は2、
暗証番号を利用する録音は3、
暗証番号を利用する再生は4
をダイヤルして下さい。

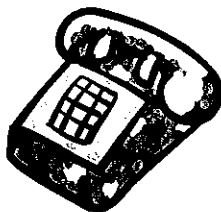
ガイダンスが流れます。

② 録音の場合1をダイヤルします。



被災地の方は、
ご自宅の電話番号、または、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。
被災地以外の方は、
連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

③ 連絡を取りたい電話番号をダイヤルします。 (例 089-000-0000)



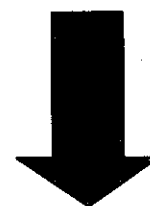
電話番号 089-000-0000 の伝言を録音します。
プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1のあと#を押して下さい。
ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。
なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。ピッ

④ 伝言の録音の操作をします。 (例 ダイヤル式の場合 1 #)



伝言をお預かりします。ピッという音のあとに、30秒以内でお話下さい。
お話が終わりましたら、数字の9のあと#を押して下さい。

⑤ ピッという音のあと、伝言を30秒以内に録音します。



例) ○○です。家族は皆無事で、○○小学校に避難しました。落ちついたら連絡します。

9#で伝言を繰り返します。
訂されるときは、数字の8のあと#を押して下さい。

⑥ 終了

伝言をお預かりしました。

再生

NTT災害伝言ダイヤル

ガイダンスが流れます。

① 171へ電話をします。



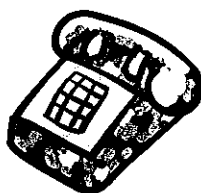
こちらは災害伝言ダイヤルです。
録音される方は1、再生される方は2、
暗証番号を利用する録音は3、
暗証番号を利用する再生は4
をダイヤルして下さい。

② 再生の場合2をダイヤルします。



被災地の方は、
ご自宅の電話番号、または、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。
被災地以外の方は、
連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

③ 連絡を取りたい電話番号をダイヤルします。 (例 089-000-0000)



電話番号 089-000-0000 の伝言をお伝えします。
プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1のあと#を押して下さい。
ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。
なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。ピッ

④ 伝言を再生の操作をします。 (例 ダイヤル式の場合 1 #)



新しい伝言からお伝えします。
伝言を繰り返すときは数字の8のあと#を、
次の伝言に移るときは数字の9のあと#を押して下さい。

⑤ 伝言を再生します。



例) 〇〇です。家族は皆無事で、〇〇小学校に避難しました。落ちついたら連絡します。

この伝言は〇日午前／午後〇時〇分にお預かりしました。

複数伝言があった場合は、次の伝言をお伝えします。

8#で伝言を繰り返します。
訂されるときは、数字の8のあと#を押して下さい。

⑥ 終了

お伝えする伝言は以上です。

伝言を追加して録音される場合は、
3#を押した後、「伝言の録音を促す」旨のガイダンスが流れ録音ができます。

第2期八坂地区地域福祉活動計画書

発行：八坂地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉課
〒790-0808 松山市若草町8番地2 松山市総合福祉センター内
Tel : 089-941-3828 / Fax : 089-941-4408
Web アドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>
E-meil chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：平成23年3月